

プロジェクト名：はなむすび

はなむすびの由来：水引の花結びには「何度くりかえしてもよいお祝いに使われる」という意味があります。結び目が簡単にほどけ、さらにもう一度結びなおすことができるからだそうです。

そこから私たちのこのプロジェクトも何度でも利用者と学生や地域の人がつながっていけるような場所になるようにという想いを込めています。

<はなむすびロゴ>



「世代間の交流・つながりを深めたい」という願いが込められています。

☆ コンセプト

『異世代間交流』

高齢者・孫・学生・地域の人と一緒に1つのスペースを作り上げていき、人々が「つながる喜び」を得られるように支援する

☆サービス内容

女性高齢者・孫・学生でレシピを考え、一緒に調理した料理を食べる。

一緒にテーブルで食事を取ることによって女子大生と高齢者がともに語り、笑い、世代の溝を少しずつ埋めてゆく。またお孫さんがかかわることでさらに世代の広がりを作る。

☆目標

- ・ 大学生自身が主体的にプロジェクトを進めることによってサービスマネジメントのスキルを高め、これによって社会福祉教育や福祉・介護サービスのイメージが変わるきっかけの1つにする。(イメージの変革)
- ・ 大学や社会福祉法人、NPO法人などの地域の資源を結集して社会のニーズに応えるチャンスにする。(サービスの再構成)
- ・ ほかの学部・学年や地域の人にも協力してもらい「はなむすび」を継続したサービスにしていく。(学生の統合と継続性)